

日本応用藻類学会主催  
第9回日本応用藻類学会  
春季シンポジウムと総会のご案内

日本応用藻類学会会員各位

日本応用藻類学会長 能登谷 正浩

第9回日本応用藻類学会春季シンポジウムを、下記の要領で開催しますので、ご案内いたします。

シンポジウムテーマ

「日中韓を中心としたアジアの食用海藻事情」

中国海洋大学(科研処処長) 潘 克厚 博士  
上海海洋大学(藻類応用科学と技術研究所長) 嚴 興洪博士  
上海海洋大学 馬 家海 博士  
韓国国立水産科学院(釜山) 製造 黄 恩鏡博士  
国立済州大学校 利用加工 全裕 珍 博士  
元山本海苔研究所長 大房 剛 博士

海藻自体より機能性成分に関心と研究の中心がある日本の実情に対して、近年、食品産業が急速に発展した中国と中国に根強い海藻需要をもつ韓国における食用海藻の動向について、それぞれの立場から報告していただき、各国が抱える問題を共有し、今後の指針としようという企画です。

中国、韓国における海藻の食用利用について、これまでにない食べられ方や、新しい食需要の紹介を予定しております。

プログラムは、学会ホームページに掲載しますのでご参照ください。

ホームページ URL: <http://jsap.web.fc2.com/index.htm>

また、シンポジウム終了後に日本応用藻類学会総会を開催いたします。総会に欠席される会員は、別添様式にて委任状の提出をお願いいたします。

## 記

1. 開催日 2010年7月3日(土) 10:00~17:00
2. 会場 東京都港区港南 4-5-7 東京海洋大学 楽水会館大会議室
3. 日程 (演者の都合によって講演時間が若干変更する場合があります)  
9:30~ 受付開始  
10:00~12:00 口頭発表(午前の部)  
12:30~13:00 ポスター発表  
13:00~14:00 口頭発表(午後の部)  
14:00~

## 講演とパネルディスカッション

### 日中韓を中心としたアジアの食用海藻事情

中国海洋大学 科研処処長 潘克厚 博士 (Dr. PAN Kehou)

上海海洋大学 藻類応用科学と技術研究所長 嚴興洪 博士 (Dr. YAN Xinghong)

上海海洋大学 馬家海 博士 (Dr. MA Jiahai)

韓国国立水産科学院 黄恩鏡 博士 (Dr. Eun Kyoung HWANG)

「韓国における海藻養殖の最近の動向」

国立済州大学校 全裕珍 博士 (Dr. You-jin JEON)

「済州島産カジメの機能特性とその産業への応用」

元山本海苔研究所長 大房剛 博士

17:00~17:30 総会

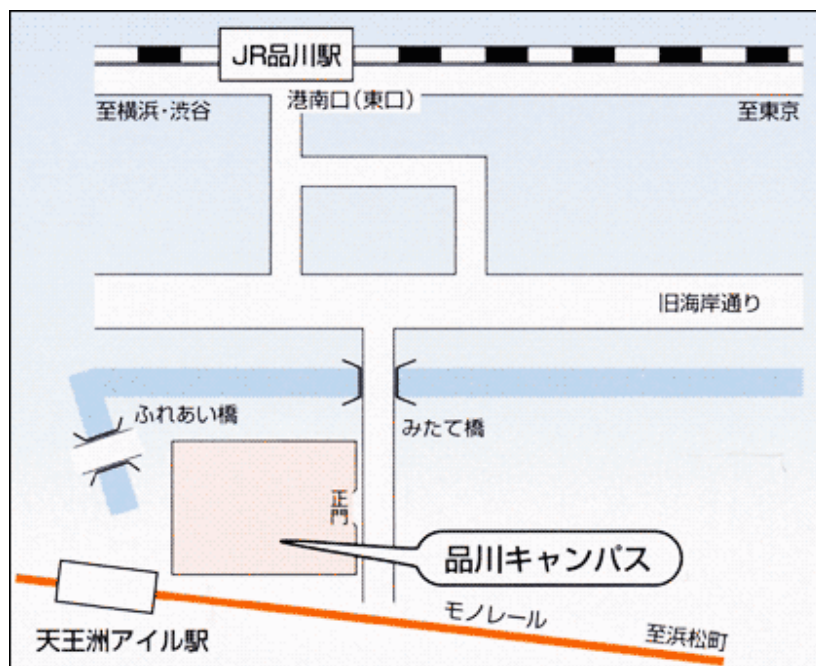
17:45~19:45 懇親会(大学会館生協食堂)

## 4. 会場案内

東京海洋大学海洋科学部(品川キャンパス)

[交通手段]

- ・JR線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約10分
- ・東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り約15分
- ・りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り約20分



## 5. シンポジウム参加費

日本応用藻類学会員：事前申し込み 1,000 円、当日申し込み 2,000 円

日本応用藻類学会非会員：事前・当日申し込みとも 3,000 円

- \* 当日入会される参加者は、会員当日申し込み参加費(2,000 円)と年会費(3,000 円)を合わせた 5,000 円を申し受けます。

懇親会費：3,000 円～3,500 円程度を予定しています(シンポジウムと総会終了後に大学会館生協食堂で開催します)

**\* 参加費等は当日会場入り口の受付にて徴収いたします。**

**\* 事前参加申込期限は 2010 年 6 月 25 日(金)[必着]とします。ただし、一般研究発表を希望される会員は、2010 年 6 月 25 日(金)[必着]までに登録をお済ませください。**

## 6. 参加申し込み方法

シンポジウムの参加者は、一般研究発表の有無に関わらず、別紙会員用または非会員用の参加登録票の様式により電子メールまたは FAX でお申し込みください。研究発表の共同研究者で参加を希望される方も、同様にお申し込みください。**会員の事前申し込み期限は 6 月 25 日(金)[必着]です。**

## 7. 一般研究発表の登録方法(口頭・ポスター発表を希望される方)

研究発表を希望される会員(演者のみ)は、別紙**登録票と発表要旨の原稿を、電子メール**で庶務幹事までお送りください。電子メールがお使いになれない会員は、庶務幹事までご連絡ください。会場およびプログラム上の制約から、ポスター発表への変更を依頼する場合があります。その場合はご協力をお願いします。

研究発表の演者は、日本応用藻類学会会員に限られます。非会員で演者として研究発表を希望される方は、事前に入会申込書(末尾に添付)をファックス、または、メールで送付後にご登録をお願いいたします。なお、日本応用藻類学会の年会費は3,000円です。

- \* 一般研究発表の登録 2010年6月25日(金)[必着]が期限です。
- \* 発表要旨原稿の送付 2010年6月25日(金)[必着]が期限です。

#### 8. 参加申込票、一般研究発表登録票、発表要旨原稿の送付先

桐原慎二 [soc\\_appl\\_phycol@yahoo.co.jp](mailto:soc_appl_phycol@yahoo.co.jp)

FAX:0172-52-4399 照会先:0172-52-4319

036-0522 青森県黒石市田中 82-9 青森県産業技術センター桐原慎二

ホームページ URL <http://jsap.web.fc2.com/index.htm>

#### 9. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式は、MS-WORD 形式の電子ファイル、またはテキストファイルのみで受け付けます。原稿は、当日要旨集として配布するとともに、会の機関誌に掲載します。

記載順序は演題、演者名、所属、本文の順に行を改めて書いて下さい。

共著の場合は演者名の前に○をつけて下さい。共著者の所属が異なるときは、各著者名の後ろに\*、\*\*、\*\*\*印(上付き)を付し、所属の前に\*、\*\*、\*\*\*印(上付き)を付して区別して下さい。

本文は目的、方法、結果などの小見出しを付けずに、700字以内で記載してください。

フォントサイズや書式は事務局で統一するので、特に定めを設けません。ただし、なるべく全角文字(2バイト文字)はMS明朝体、英字(1バイト文字)はTimes New Romanを使用して下さい。2バイト特殊文字(例:①, Ⅱ, °C)は、使用しないで下さい。(°Cは°Cのように英字2文字に分けてください)

句読点は和文原稿の場合、「,」と「。」を使用して下さい。

学名表示は下線付き表示ではなく、イタリック(斜字体)で表示して下さい。打ち出し原稿をそのまま印刷しますので、著者校正はありません。

原稿は、下記の送付先に、「応用藻類春シンポジウム要旨(山田—1)」のような件名で、電子メールの添付ファイルとしてお送り下さい。図表を使われる場合は、TIF か JPG 形式で別途のファイルを添付してお送りください。なお、5Mb 以上の原稿は直接受信できない場合がありますので、事前にご連絡をお願いします。特殊な記号や JIS 外字を使った原稿については、照合用に FAX を必ずお送り下さい。

原稿送付先アドレス: [soc\\_appl\\_phycol@yahoo.co.jp](mailto:soc_appl_phycol@yahoo.co.jp)

FAX 原稿送付先:0172-52-4399 照会先:0172-52-4319(青森県産業技術センター桐原慎二)

## 10. 発表形式

### (1) 口頭発表

時間: 発表 12 分, 質疑応答 3 分です。

機器: デジタルプロジェクターのみが使用できます (OHP は使用できません)。ソフトウェアは Microsoft Power Point をご使用ください。

本大会で使用する OS および PowerPoint のバージョン:

Windows の方: WindowsXP Office2003

Macintosh の方: MacOSX Office2004 及び Office2008

PowerPoint ファイルの受付:

午前の発表者は 9 時 30 分までに、午後の発表者は正午までまでにデータを受付にご持参下さい。データ受け渡しメディアは CD-R または USB メモリとします。上記メディアでの受け渡しができない方は発表前日までにご相談ください。発表者ご自身の氏名をファイル名に記してください。(例: 山田太郎—1.ppt)

### (2) ポスター発表

サイズ: 縦 120 cm 以下, 横 90 cm 以下の大きさに作成して下さい。

貼り付け用具: ピンまたはテープを事務局が準備します。

必要記載事項: ポスターの上部 (高さ 15~20 cm の範囲) に, 発表番号, 表題, 氏名 (所属) を明記して下さい。

構成: 目的, 実験結果, 結論などについてそれぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。

写真・図表: それぞれに簡単な説明文を添付して下さい。

フォント・図表サイズ: 少し離れた場所からでも判読できるよう調整して下さい。

掲示期間: 7 月 3 日 (土) 11:00 までに所定の場所に掲示し, 16:45 までに撤収して下さい。お昼時間前後にポスター集中討論を行いますので, その時間ポスター脇に待機してください。**集中討論の時間は、学会ホームページに掲載されるプログラムをご確認ください。**ホームページ URL <http://jsap.web.fc2.com/index.htm>

### 【シンポジウム企画責任者】

131-8505

東京都墨田区向島 4 丁目 21-15

岡部株式会社

能登谷応用藻類学研究所

所長 能登谷正浩

電話: 03-3624-5119 FAX: 03-3624-5133

E-mail: notoyaappliedphycology@yahoo.co.jp

別紙

# 第9回日本応用藻類学会春季シンポジウム 参加登録票【日本応用藻類学会会員用】

整理番号( )

日本応用藻類学会庶務幹事 桐原慎二行

soc\_appl.phycol@yahoo.co.jp

Tel 0172-52-4399 Fax 0172-52-4399

036-0522 青森県黒石市田中 82-9 青森県産業技術センター桐原慎二

締切(必着): 事前参加登録 6月25日(金)、一般研究発表登録 6月25日(金)、  
発表要旨原稿提出 6月25日(金)

氏名 \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_

Tel \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_ E mai \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_ |

参加登録形態(□にチェック、または、不要な選択肢を削除してください)

a. 一般研究発表: しない(聴講のみ)、 共著者として発表、

演者として発表→希望発表形式: 口頭発表、 ポスター発表

演題: \_\_\_\_\_

発表者氏名(所属)(共著者がいる場合は、演者の左肩に○をつけて下さい):

\_\_\_\_\_  
\* 演者のみ記入。複数発表される場合は別票に記入し、特に発表順番を指定する場合は、本欄余白に記入してください。発表要旨原稿は6月18日(必着)までにメールでご送付ください。

b. 懇親会: 参加する、 参加しない

c. 同伴非会員: 同伴者なし、 非会員を同伴する→同伴者のご氏名と所属

氏名(所属): \_\_\_\_\_ 計 名

同伴非会員懇親会出席 \_\_\_\_\_ 名出席

\* 複数発表される場合は、その分の本票を送付してください。

別紙

# 第9回日本応用藻類学会春季シンポジウム

## 参加登録票【非会員用】

整理番号( )

日本応用藻類学会庶務幹事 桐原慎二行

**soc\_appl.phycol@yahoo.co.jp**

Tel 0172-52-4399 Fax 0172-52-4399

036-0522 青森県黒石市田中 82-9 青森県産業技術センター桐原慎二

ご芳名 \_\_\_\_\_

ご所属 \_\_\_\_\_

Tel \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_

E mai \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_ |

(□にチェック、または、不要な選択肢を削除してください)

懇親会: 参加する、 参加しない

同伴者がいる

氏名(所属): \_\_\_\_\_ 計 名

同伴者懇親会出席 \_\_\_\_\_ 名出席

日本応用藻類学会庶務幹事 桐原慎二行

送付先

**soc\_appl\_phycol@yahoo.co.jp**

Tel 0172-52-4399 Fax 0172-52-4399

036-0522 青森県黒石市田中 82-9 青森県産業技術センター桐原慎二

## 委 任 状

私は\_\_\_\_\_氏を代理人と定め、2010年7月3日開催の日本  
応用藻類学会総会において議決権を行使することを委任いたします。

2010年 月 日

会員名 \_\_\_\_\_



No. \_\_\_\_\_

## 日本応用藻類学会入会申込書

私は、日本応用藻類学会の活動趣旨に賛同し、個人会員としての入会を申請します。

年 月 日

ふりがな

氏名:

所属(職名):

住所:

印刷物送付先住所:(上記住所と異なる場合のみご記入ください)

電話番号:

FAX番号:

E-mail:

研究分野またはご興味のある分野に○を付けてください

生物学、養殖技術、藻場造成、食品加工、有効成分、粘液多糖類

会費振込先:郵便振替,口座番号:00950-0-224792 串本郵便局

口座名称:日本応用藻類学会

事務局連絡先:

能登谷 正浩(会長)

131-8505 東京都墨田区向島4丁目21-15 岡部株式会社

能登谷応用藻類学研究所 所長 能登谷正浩

電話:03-3624-5119 FAX:03-3624-5133

E-mail: notoyaappliedphycology@yahoo.co.jp

桐原 慎二(庶務)

Tel 0172-52-4399 Fax 0172-52-4399

036-0522青森県黒石市田中82-9青森県産業技術センター桐原慎二

E-mail: soc\_appl\_phycol@yahoo.co.jp